

第3期（平成27年度） 公益財団法人浜松市医療公社事業報告について

1 事業概要

第3期（平成27年度）は、公益財団法人移行の3年目として地域医療連携の強化と救急患者等の積極的な受入れによる患者数の増加を図ること及び収入増加策と費用削減策を計画的に進め健全な病院運営を行うことを目標に掲げ、診療所への積極的な訪問活動を行うとともに、紹介患者を断らない受入れ態勢の充実による患者数増加策やPET診断センターの契約の見直しなど、経営改善に取り組みました。

また、市民が、医療や介護が必要となっても可能な限り人生の最期まで住み慣れた地域で安心して生活することができるよう、地域の医療・福祉・介護関係者への支援を目的とした在宅医療・介護の連携に関する窓口を設置し、在宅医療・介護に関する相談支援を開始しました。

2 主な事業内容

(1) オープンシステムによる地域診療所等からの不特定多数の紹介患者の診療

定期的に関業医・診療所を訪問し、当院の特徴、新規治療の紹介、新規医師の着任紹介などを行い、当院の診療機能の広報を図り、医療連携体制の強化に努めました。

また、紹介患者を断らない医療の実現に向けて重点的に取り組み、紹介患者に対する確実な返書管理の徹底を図りました。

項目	平成27年度実績		平成27年度 計 画
	件数・率	達成率	
開放型病院共同指導件数	760件	76.0%	1,000件
紹介率 (初診紹介患者数/時間内の初診患者数)	75.0%	104.2%	72.0%以上
逆紹介率 (診療情報提供書/時間内の初診患者数)	69.5%	119.8%	58.0%以上

(2) 地域診療所等への手術設備、高度医療機器及び病床の提供

腹部大動脈瘤に対するステントグラフト手術をはじめ下表に掲げる手術及び治療等を行うとともに、ウイルス性肝疾患に対する新規抗ウイルス薬を含めた抗ウイルス療法を導入するなど、医療技術の向上に努めました。

また、最新鋭の全身用X線CTスキャナー装置及び頭部用血管造影装置の更新により、精度の高い医療を提供しました。

項目	平成27年度実績		平成27年度 計 画
	件数	達成率	
手術件数（手術室）	5,828件	106.0%	5,500件
腹部大動脈瘤に対するステントグラフト手術	15件	75.0%	20件
下肢静脈瘤の日帰り手術	1件	20.0%	5件

項目	平成 27 年度実績		平成 27 年度 計 画
	件数	達成率	
乳房全摘手術後のインプラント乳房再建術	5 件	83.3%	6 件
大腸カプセル内視鏡	0 件	0%	10 件
I M R T (強度変調 放射線治療) 件数	前立腺がん	21 件	140.0%
	前立腺がん以外	3 件	60.0%
手術用ナビゲーションシステムを使用した手術件数	115 件	575.0%	20 件

(3) 地域医療支援病院として診療所等との連携及び機能分担の推進

診療所との連携強化及び機能分担の推進を図るため、病診連携予約枠の拡大や医師の異動により制限していた泌尿器科の外来枠の拡充など、紹介患者の受入れ環境を整備しました。また、地域の開業医向けの研修としての診療協議会は2, 550回を迎え、地域医療の質の向上及び生涯教育活動の推進に寄与しました。

項目	平成 27 年度実績		平成 27 年度 計 画
	件数	達成率	
セカンドオピニオン相談件数	18 件	100.0%	18 件
診療協議会開催回数	48 回	100.0%	48 回
退院調整加算算定件数	232 件	136.5%	170 件

(4) 地域の救急医療の提供及び小児・周産期医療の確保

夜間救急など一次救急医療を担当する関係医療機関との連携を図り、二次救急医療及び三次救急医療の提供体制を維持するとともに、24時間365日断らない救急医療を目指し、救急患者の積極的な受け入れを行いました。

また、浜松市内の分娩施設減少に伴って起こり得る分娩受け入れ制限を来すことがないように、メディカルバースセンター（めばえ）をはじめ周産期センターへの分娩を積極的に受け入れました。

項目	平成 27 年度実績		平成 27 年度 計 画
	件数	達成率	
救急搬送件数	6,056 件	108.1%	5,600 件

(5) 災害拠点病院として医療救護活動の実施

事業計画に掲げた各項目を実施し、災害拠点病院としての体制整備を進めました。

項目	平成 27 年度実績		平成 27 年度 計 画
	件数	達成率	
災害訓練の実施回数	2 回	100.0%	2 回
DMA T 訓練への参加	1 回	50.0%	2 回

(6) 感染症指定医療機関として疾病対策の実施

エイズ治療拠点病院としてのエイズ患者の受け入れやインフルエンザワクチン及び海外渡航前の各種ワクチン予防接種外来を実施しました。また、JANIS(厚生労働省院内感染対策サーベイランス事業)へ参加することにより、国の院内感染の発生状況などを把握し、院内感染対策研修会にて職員に対し有用な院内感染対策の情報を提供し、医療の質の確保に努めました。

項目	平成 27 年度実績		平成 27 年度 計 画
	件数	達成率	
ワクチン延べ接種回数※	3,901 回	111.5%	3,500 回
院内感染研修会開催回数	8 回	100.0%	8 回

※ワクチン延べ接種回数はインフルエンザ及び肺炎球菌ワクチンは除く

(7) 地域性を考慮した特定健診、がん診療、生活指導等の実施

メタボリックシンドロームの予防に重点をおいた生活習慣病の予防のための特定健康診査及び特定保健指導を実施しました。

がん診療については、IMRT(強度変調放射線治療)の前立腺がん以外への適応拡大を図るなど、質の高い診断・治療の提供を実施しました。

また、大腸および食道の内視鏡治療(ESD)を含む消化管ESDの症例数増加に努めました。

項目	平成 27 年度実績		平成 27 年度 計 画	
	件数	達成率		
特定健康診査受診者数	15,754 人	95.5%	16,500 人	
特定保健指導件数	59 件	59.0%	100 件	
外来化学療法実施件数	5,524 件	108.3%	5,100 件	
がんサロン開催数	12 回	100.0%	12 回	
がん患者就労相談	4 回	100.0%	4 回	
地域連携パス数	胃がん	5 件	50.0%	10 件
	乳がん	58 件	116.0%	50 件
	肝がん	1 件	33.3%	3 件
	大腸がん	12 件	60.0%	20 件
	肺がん	0 件	0.0%	3 件
消化管ESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)治療件数	50 件	125.0%	40 件	

(8) 地域住民の健康増進及び疾病予防のための公衆衛生活動の実施

高齢化・生活習慣病の増加を踏まえ、一般健診、がん検診及び人間ドックの受け入れを実施し、疾患の予防、早期発見を推進しました。

また、オプション検査として「動脈硬化検査（A B I）」を追加するなど、付加検査を含む人間ドック及び一般健診の拡充を図りました。

項目	平成 27 年度実績		平成 27 年度 計 画
	件数	達成率	
人間ドック受診者数	525 人	105.0%	500 人
動脈硬化検査（A B I）	399 人	199.5%	200 人

(9) 医学及び医療の向上に関する調査・研究の実施

J A L S G (造血器研究グループ) など臨床研究事業への参加・症例登録などの推進を図り、「とおとうみ臨床試験ネットワーク」への継続的な参加など治験実施件数の増加に努めました。

また、一般財団法人浜松光医学財団との P E T 診断センターにおける診療及び研究の連携事業を継続して行いました。

(10) 臨床研修指定病院として臨床研修医に対する教育研修の実施

臨床研修指定病院として臨床研修医の適切な教育研修を実施できるよう臨床研修指導医講習会を自院にて開催し、指導医の確保に努めました。また、臨床研修管理室員（指導医）を増員し、研修医のサポート体制の強化を図りました。

(11) 大学の関連教育病院として学生に対する教育研修の実施

浜松医科大学の関連教育病院として医学部学生の臨床実習を行い、看護師養成施設へ講師派遣及び看護実習生の受け入れを行いました。

(12) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

医療の質、患者サービスの向上

患者満足度調査や「患者のみなさまの声」から患者ニーズをいち早く把握し、病院の利用環境などについて、柔軟かつ迅速な対応を行いました。

また、新しい家族の誕生と出産をがんばった母親への労いの気持ち込めた「出産お祝い膳」の提供を開始しました。

安全な医療の推進

安全管理の手順や再発防止策の実施状況の評価のための医療安全ラウンドや調査、またラウンドや調査結果を職員にフィードバックし、継続的な医療安全活動を実施しました。

人材の確保・育成と効率的な活用

チーム医療の充実と安全な医療を推進するために、チームステップスワーキンググループによる、職員研修会によりノンテクニカルスキルの向上を図りました。

看護師確保への対応

必要な看護師の確保のため、看護師等修学交付金制度の実施、合同就職説明会及び学校説明会への積極的な参加や各看護師養成施設への学校訪問など広報活動を実施しました。

また、看護学生臨地実習受け入れ校の拡大やインターンシップ、病院見学会及び高校生1日ナース体験事業等における開催内容の充実を図り、看護師確保の強化に努めました。

3 経営の質向上への取り組み

(1) 収入増加策

患者数の増加

地域診療所への積極的な訪問活動及び紹介患者を断らない体制づくりを行うなど、患者数を増加させる取り組みを行いました。

また、目標値に掲げる病床利用率を達成するため、病棟構成の見直しや医療連携課に病床管理担当看護師を配置するなど効率的な病床管理運営に努めました。

未収金対策

回収が困難な債権について26年度より法律事務所による回収業務の委託を開始し、これまでに18,836千円を回収することができました。また、引き続き職員による催促にも力を入れ、効率的な未収金の回収に努めました。

項目		平成27年度	平成26年度	増減
医業収益		15,745,226千円	15,730,737千円	14,489千円
入院	延べ患者数	184,547人	190,595人	△6,048人
	診療収益	11,157,570千円	11,298,246千円	△140,676千円
外来	延べ患者数	231,386人	229,383人	2,003人
	診療収益	3,524,046千円	3,392,759千円	131,287千円

<前年と比較して増減のあった主な診療科>

【入院】

診療科	平成27年度	平成26年度	増減
呼吸器外科	3,318人	2,809人	509人
産婦人科	13,452人	12,426人	1,026人
泌尿器科	4,041人	2,042人	1,999人
救急科	2,963人	3,774人	△811人
腎臓内科	3,932人	5,092人	△1,160人
消化器内科	20,217人	22,740人	△2,523人
循環器内科	9,054人	9,891人	△837人
感染症内科	4,005人	4,737人	△732人
脳神経外科	17,840人	19,246人	△1,406人

診療科	平成 27 年度	平成 26 年度	増減
整形外科	21,668 人	23,223 人	△1,555 人
総合診療科	1,075 人	1,876 人	△801 人

【外来】

診療科	平成 27 年度	平成 26 年度	増減
消化器内科	21,839 人	20,538 人	1,301 人
呼吸器内科	12,840 人	11,958 人	882 人
整形外科	14,735 人	14,199 人	536 人
形成外科	5,806 人	5,161 人	645 人
乳腺外科	6,442 人	5,897 人	545 人
産婦人科	20,495 人	19,304 人	1,191 人
皮膚科	2,774 人	4,197 人	△1,423 人
歯科口腔外科	10,347 人	10,919 人	△572 人

< 医業収益分析 >

項目	平成 27 年度	平成 26 年度	増減
1 日当り入院患者数	504 人	522 人	△18 人
1 日当り外来患者数	952 人	940 人	12 人
医師 1 人当り延べ入院患者数	1,476 人	1,489 人	△13 人
医師 1 人当り延べ外来患者数	1,851 人	1,792 人	59 人
病床利用率	84.0%	87.0%	△3.0pt
平均在院日数	13.5 日	14.2 日	△0.7 日
入院診療単価 (1 人 1 日当り)	60,459 円	59,279 円	1,180 円
外来診療単価 (1 人 1 日当り)	15,230 円	14,791 円	439 円

(2) 費用削減策

給与費増加の抑制

給与費増加を抑制するため、業務改善により中途退職に対しての職員の不補充を実施するとともに、時間外の削減に努め、昨年度比で 26,369 千円の時間外手当を削減しました。

委託料の削減

コンサルティングを活用し、見積条件の収集、比較検討などを行い、契約の見直しを行った結果、新たに 4,511 千円を削減できることとなりました。なお、25 年度から当該コンサルティングを活用し、これまで 44,611 千円の削減効果がありました。

材料費の削減

共同購入組織に加盟するとともに共同購入品目の拡大を行い 7,854 千円の材料費を削減しました。

PE T契約の見直し

PE Tの契約のうち、頭部PE Tを単価方式に改め、収支上 34,248 千円の経費を削減しました。

後発医薬品採用率の向上

薬事委員会を中心に可能な薬品を順次、後発品への切り替えの推進を図りました。

項目		平成 27 年度	平成 26 年度	増減
給与費／医業収益 比率 ※1		51.4%	51.3%	0.1pt
材料費／医業収益 比率		24.8%	24.9%	△0.1pt
(薬品費／医業収益 比率)		(14.7%)	(14.3%)	(0.4pt)
(診療材料費／医業収益 比率)		(9.2%)	(9.8%)	(△0.6pt)
総患者 1 人 1 日当り薬品費		5,570 円	5,350 円	220 円
総患者 1 人 1 日当り診療材料費		3,500 円	3,670 円	△170 円
後発品 採用率	採用品目ベース	16.3%	13.2%	3.1pt
	後発医薬品指数 ※2	81.4%	69.2%	12.2pt

※1 給与費は、退職給付引当金の会計基準変更時差異分を除く

※2 後発医薬品指数=後発医薬品の数量／(後発医薬品のある先発品の数量+後発医薬品の数量)

4 役員会開催実績

1 評議員会

(1) 第1回定時評議員会

日 時	平成27年6月29日（月）午後1時30分
議事等	<ul style="list-style-type: none">・第2期（平成26年度）公益財団法人浜松医療公社事業報告について・第2期（平成26年度）公益財団法人浜松市医療公社決算について・公益財団法人浜松市医療公社理事の任期満了に伴う理事の選任について・公益財団法人浜松市医療公社監事の任期満了に伴う監事の選任について・公益財団法人浜松市医療公社評議員の辞任に伴う評議員の補欠選任について・公益財団法人浜松市医療公社定款の一部変更について

(2) 第1回臨時評議員会

日 時	平成27年9月24日（木）午後1時30分
議事等	<ul style="list-style-type: none">・第3期（平成27年度）公益財団法人浜松市医療公社事業計画の一部変更について・第3期（平成27年度）公益財団法人浜松市医療公社補正予算（第1号）について

(3) 第2回臨時評議員会

日 時	平成27年12月25日（金）午後1時30分
議事等	<ul style="list-style-type: none">・第3期（平成27年度）公益財団法人浜松市医療公社補正予算（第2号）について

(4) 第3回臨時評議員会

日 時	平成28年3月23日（水）午後1時30分
議事等	<ul style="list-style-type: none">・第3期（平成27年度）公益財団法人浜松市医療公社補正予算（第3号）・平成28年度～平成32年度浜松医療センターの管理に関する基本協定書の締結について・浜松医療センター中期計画（平成28年度～平成32年度）について・平成28年度浜松医療センターの管理に関する年度協定書の締結について・第4期（平成28年度）公益財団法人浜松市医療公社事業計画について・第4期（平成28年度）公益財団法人浜松市医療公社収支予算・公益財団法人浜松市医療公社理事の辞任に伴う補欠選任について・公益財団法人浜松市医療公社理事の選任について・公益財団法人浜松市医療公社理事の選任について・公益財団法人浜松市医療公社役員等の報酬について・公益財団法人浜松市医療公社役員等の報酬並びに費用弁償支給規程の一部改正について

2 理事会

(1) 第1回臨時理事会

決議があったとみなされた日	平成27年4月1日（金）
議事等	・公益財団法人浜松市医療公社理事長の選定について

(2) 第1回定例理事会

日 時	平成27年6月15日（月）午後1時30分
議事等	<ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人浜松市医療公社定時評議員会の招集について ・公益財団法人浜松市医療公社第2期（平成26年度）事業報告（案）について ・公益財団法人浜松市医療公社第2期（平成26年度）決算（案）について ・公益財団法人浜松市医療公社理事の任期満了に伴う候補者の推薦について ・公益財団法人浜松市医療公社監事の任期満了に伴う候補者の推薦について ・公益財団法人浜松市医療公社評議員の辞任に伴う候補者の推薦について ・公益財団法人浜松市医療公社定款の一部変更について ・浜松医療センター組織規程の一部改正について ・公益財団法人浜松市医療公社事務分掌規則の一部改正について ・公益財団法人浜松市医療公社役員等の報酬並びに費用弁償支給規程の一部改正について

(3) 第2回臨時理事会

日 時	平成27年6月29日（月）午後4時00分
議事等	<ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人浜松市医療公社理事長の選定について ・公益財団法人浜松市医療公社副理事長の選定について ・公益財団法人浜松市医療公社常務理事の選定について ・公益財団法人浜松市医療公社財産管理責任者の任命について ・公益財団法人浜松市医療公社資金運用執行責任者の任命について ・公益財団法人浜松市医療公社事務局長の任命について

(4) 第2回定例理事会

日 時	平成27年9月9日（水）午後1時30分
議事等	<ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人浜松市医療公社第1回臨時評議員会の招集について ・平成27年度浜松市在宅医療・介護連携センター相談支援業務の受託について ・第3期（平成27年度）公益財団法人浜松市医療公社事業計画の一部変更について ・第3期（平成27年度）公益財団法人浜松市医療公社補正予算（第1号）について

(5) 第3回定例理事会

日 時	平成27年12月16日(水)午後1時30分
議事等	<ul style="list-style-type: none">・公益財団法人浜松市医療公社第2回臨時評議員会の招集について・公益財団法人浜松市医療公社職員就業規程の一部改正について・特定個人情報等の適正な取扱いに関する基本方針について・公益財団法人浜松市医療公社特定個人情報取扱規程の制定について・公益財団法人浜松市医療公社職員給与規程施行規則の一部改正について・浜松医療センター専修医に関する規程の一部改正について・第3期(平成27年度)公益財団法人浜松市医療公社補正予算(第2号)について・公益財団法人浜松市医療公社特定業務職員に関する規程の一部改正について・公益財団法人浜松市医療公社理事の職務分担を定める規程の一部改正について・地域型保育事業実施に伴う規程等の整備について

(6) 第4回定例理事会

日 時	平成28年3月7日(月)午後1時30分
議事等	<ul style="list-style-type: none">・公益財団法人浜松市医療公社第3回臨時評議員会の招集について・第3期(平成27年度)公益財団法人浜松市医療公社補正予算(第3号)・浜松医療センター中期計画(平成28年度～平成32年度)について・第4期(平成28年度)公益財団法人浜松市医療公社事業計画について・第4期(平成28年度)公益財団法人浜松市医療公社収支予算・平成28年度公益財団法人浜松市医療公社資金運用の執行方針及び計画について・公益財団法人浜松市医療公社理事候補者の推薦について・公益財団法人浜松市医療公社役員等の報酬並びに費用弁償支給規程の一部改正について・浜松医療センター組織規程の一部改正について・公益財団法人浜松市医療公社事務局組織規程の一部改正について・公益財団法人浜松市医療公社職員の職名を定める規程の一部改正について・公益財団法人浜松市医療公社職員給与規程の一部改正について・公益財団法人浜松市医療公社職員給与規程施行規則の一部改正について・公益財団法人浜松市医療公社事務分掌規則の一部改正について・公益財団法人浜松市医療公社専決規則の一部改正について・公益財団法人浜松市医療公社職員就業規程の一部改正について・浜松医療センターあゆみ保育園運営規程の一部改正について・浜松医療センターあゆみ保育園運営委員会規程の制定について・浜松医療センターあゆみ保育園における苦情解決に関する規程の制定について・浜松医療センターあゆみ保育園における苦情解決に関する第三者委員の選任について

	<ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人浜松市医療公社理事会運営規則の一部改正について ・平成28年度～平成32年度浜松医療センターの管理に関する基本協定書の締結について ・平成28年度浜松医療センターの管理に関する年度協定書の締結について ・平成28年度浜松市在宅医療・介護連携推進事業相談支援業務の受託について ・平成28年度PET診断センターにおける診療及び研究の連携に関する協定の見直しについて ・PET診断センターにおける診療及び研究の連携に関する協定の期間満了に伴う今後の取扱いについて
--	---

(7) 第3回臨時理事会

決議があったとみなされた日	平成28年3月23日（水）
議事等	・公益財団法人浜松市医療公社常務理事の選定について

5 役員等に関する事項

(1) 理事（平成 28 年 3 月 31 日現在）

役 職	氏 名	現職等
理事長	山下 堅司	公益財団法人浜松市医療公社理事長
副理事長	小林 隆夫	浜松医療センター院長
常務理事	田中 國義	浜松医療センター院長補佐
常務理事	榎木 茂	浜松医療センター院長補佐
常務理事	倉形 達義	公益財団法人浜松市医療公社事務局長
理事	小出 幸夫	国立大学法人浜松医科大学理事
理事	野口 泰之	一般社団法人浜松市医師会副会長
理事	小杉 和弘	浜松商工会議所専務理事
理事	渡瀬 充雄	浜松市健康福祉部医療担当部長
理事	鈴木 貴	医療法人社団一穂会理事

(2) 評議員（平成 28 年 3 月 31 日現在）

役 職	氏 名	現職等
評議員	滝浪 實	一般社団法人浜松市医師会会長
評議員	大野 守弘	一般社団法人浜松市歯科医師会会長
評議員	品川 彰彦	一般社団法人浜松市薬剤師会会長
評議員	内藤 伸二郎	浜松市健康福祉部長
評議員	西原 信彦	浜松市健康福祉部保健所長
評議員	鈴木 敏弘	弁護士
評議員	山口 治郎	静岡エフエム放送株式会社顧問

(3) 監事及び会計監査人（平成 28 年 3 月 31 日現在）

役 職	氏 名	現職等
監事	田中 範雄	公認会計士
監事	門名 孝叔	浜松市会計管理者
会計監査人	疋田 通丈	公認会計士

6 職員に関する事項

＜職種別職員数：前年度比較＞

職種	平成 27 年度末	平成 26 年度末	比較増減
医師	100 人	102 人	△ 2
保健師	36 人	35 人	1
助産師	55 人	59 人	△ 4
看護師	455 人	459 人	△ 4
薬剤師	27 人	25 人	2
診療放射線技師	25 人	25 人	0
臨床検査技師	33 人	33 人	0
臨床工学技士	10 人	10 人	0
管理栄養士	7 人	8 人	△ 1
理学療法士	11 人	10 人	1
作業療法士	6 人	8 人	△ 2
言語聴覚士	2 人	2 人	0
臨床心理士	1 人	1 人	0
視能訓練士	2 人	2 人	0
歯科衛生士	2 人	2 人	0
医学写真技師	1 人	1 人	0
診療情報管理士	5 人	5 人	0
事務員	57 人	60 人	△ 3
医療社会事業士	6 人	4 人	2
保育士	7 人	5 人	2
電気技師	1 人	1 人	0
業務員	9 人	9 人	0
看護助手	0 人	1 人	△ 1
合計	858 人	867 人	△9 人